

みんなで投票、みんなで参加！

選挙権年齢が18歳以上!

今年夏に執行予定の参議院議員通常選挙から、選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられる予定です。これにより、18歳、19歳の全国約240万人、出雲市では約3千人が新たに有権者に加わることになります。

選挙は、日々の暮らしの中で私たちが持っている意見や願いを政治に反映させる貴重なチャンスです。

今、若者の力を社会・政治が必要としています。

まずは、投票所に行って大切な一票を投票しましょう！



そこで、若い世代の意見がもっと政治に反映されるように選挙権年齢を引き下げ、より多くの若い人たちが選挙で投票できるようにしたのです。

いま日本は、高齢者の人口が増える一方で、若年者の人口が減っています。このため、若年者の意見が国や地方の政治に反映されにくいことになりました。

少子高齢化が進むなかで未来の日本に生きていく若い世代に、現在そして未来の日本のあり方を決める政治に関与してもらいたい、という意図があります。

A 若い世代の意見が、国や地方の政治にもっと反映されるようにするためです。

Q なぜ「18歳以上」に引き下げられるの？



選挙スタート!いざ投票へ

ア 入場券ハガキが送付されます

投票日が近づくと、投票所入場券ハガキが出雲市の有権者一人ひとりに郵送されます。投票所にはご自身の入場券をご持参ください。

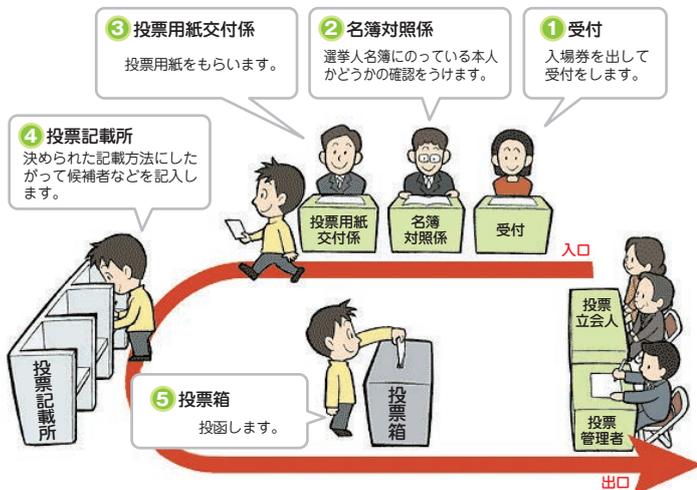
イ 受付で名簿と照合、投票用紙を受け取ります

受付の係員に入場券を渡します。選挙人名簿に載っていることを係員が確認後、投票用紙が渡されます。

ウ 記載台で候補者の氏名(または政党名)を記入します

投票したい候補者、政党等をよく確かめて、投票用紙に記載します。

エ 投票箱に投票して終了!



若い皆さんの声を未来に生かすために

若い皆さんのまわりにはさまざまな課題があります。例えば、皆さんに直接関わりがある教育や就職の課題。いずれ関わってくる結婚や子育てなどの課題。そして、将来あるべき社会とは、といった課題もあるでしょう。

ていくことが大切です。「こんな政策が欲しい」「こんな社会にしていきたい」といった自分自身の考えを持ち、自ら働きかけていく——そのためには、自分たちの声を政治に届ける代表者を選ぶことが重要です。

にどのように関わってくるか、あらためて考えてみませんか。

おたずね
選挙管理委員会事務局
☎(21)6559



詳しくは総務省ホームページで →

18歳選挙権

検索